

# 関城の祭典

# どすこいペア2018



▲「力士に挑戦」で5人の子どもたちを相手に相撲をとる御嶽海関。間近で見る力士の迫力に押されたのか、立会いから子どもたちが動かないハプニングもありましたが、最後は力を合わせて寄り切りました。周りの観客は力士のコミカルで軽快な動きを見て、大いに盛り上がりました。

また、御嶽海関の手形入りの色紙がもらえるサイン会では大行列ができて、人気ぶりを発揮していました。



▲ステージでは、歌手の泉水いづみさんと作曲家の浅野勝盛さんが茨城県と納豆を応援＆PRする「ねばねば音頭」を披露。今回は特別に筑西市バージョンとして、「どすこいペア」はもちろんのこと、市の特産品や観光スポットなどを歌詞に盛り込み、会場にいた地元の人たちを喜ばせていました。

またステージ上では、地元の子どもたちが一緒に踊りを披露してイベントを盛り上げてくれました。



9月2日、関城支所で第29回「関城の祭典どすこいペア2018」が開催されました。当日は雨が降ったり止んだりの天気でしたが、今年7月の名古屋場所ので優勝した関脇の御嶽海関（出羽海部屋）が来場するとあって、会場は多くの人でにぎわい、夜まで大いに盛り上がっていました。